

<報道関係者各位>

プレスリリース

株式会社アルム Allm Inc.

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-27-11 祐真ビル新館2F

Yushin bldg. Shinkan2F, 3-27-11 Shibuya, Shibuya-ku, Tokyo Japan

T 03-6418-3010 F 03-6418-3011 [www.allm.net](http://www.allm.net)

国内初！救命・健康サポートアプリ MySOS に、スマホカメラによる非接触バイタルサイン計測技術を搭載！

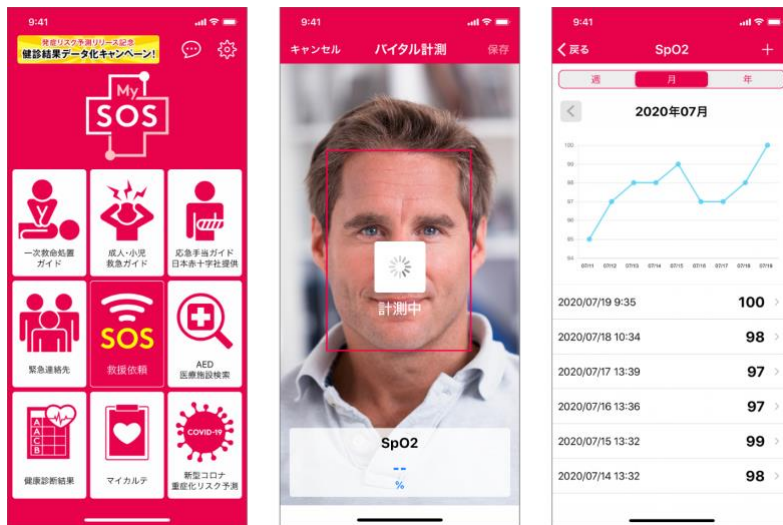
～With コロナ、After コロナを支える画期的な医療機器の開発へ～

株式会社アルム（東京都渋谷区、代表取締役社長：坂野哲平、以下 アルム）は、イスラエルのスタートアップ企業である binah.ai（CEO: David Maman、以下 ビナー）と業務提携し、アルムが開発・提供する救命・健康サポートアプリ「MySOS」にビナーが開発・提供する、スマホのカメラを用いた非接触でのバイタルサイン測定技術を搭載し、国内で初めて\*（当社調べ）、医療機器として薬事承認を目指すことになりました。

アルムは医療 ICT ベンチャー企業であり、医療機器プログラム Join（医療機器認証番号：227A0BZX00007000）を 2015 年 7 月にリリースして以来、世界 20 か国にて医療モバイルアプリを展開しています。一方、2020 年初頭からのコロナ禍への対応の一環として、神奈川県における新型コロナウイルス陽性軽症患者の自宅・宿泊療養における ICT モニタリングシステムを日本で初めて稼働させた際に、医療機関外でのバイタルモニタリングの必要性和困難さの課題に直面いたしました。

その経験をもとに、2020 年 6 月に AMED 令和 2 年度「ウイルス等感染症対策技術開発事業」に採択された課題において、医療機関外での療養患者の重症化を防ぐために、スマホのカメラ機能を活用した非接触型サチュレーションモニターを開発し、医療機器として薬事承認を目指します。





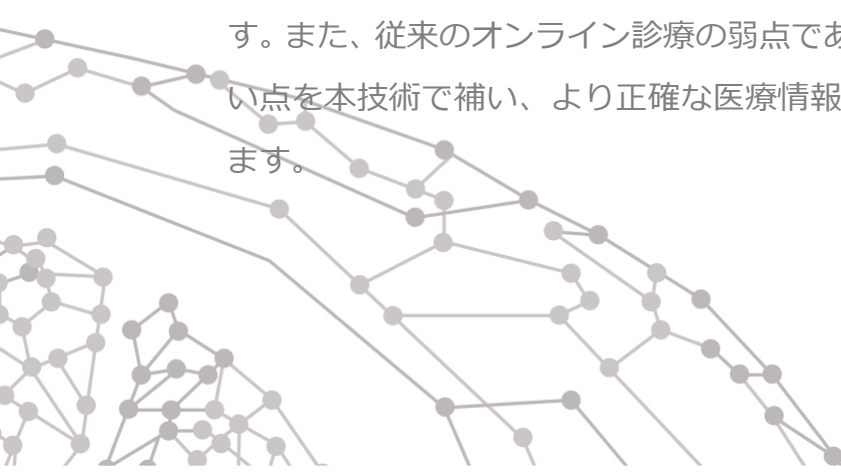
上図：アプリのイメージ（開発中）

株式会社アルム Allm Inc.

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-27-11 祐真ビル新館2F  
Yushin bldg. Shinkan2F, 3-27-11 Shibuya, Shibuya-ku, Tokyo Japan  
T 03-6418-3010 F 03-6418-3011 [www.allm.net](http://www.allm.net)

ビナーの開発・提供する技術は、これまでの計測機器とは原理が異なり、スマホのカメラにて、生活圏内の自然な環境で簡便かつ非接触でユーザーの血中酸素濃度、血圧（リリース予定）、心拍や呼吸数を計測することが可能です。これにより、従来では個別の医療機器により計測していたバイタルサインをユーザー自身のスマートフォンにて、1回の計測でまとめて計測することが可能になります。

本技術を搭載する、アルムが開発・提供する救命・健康サポートアプリ「MySOS」は、健診データや今までの受診記録、体重や血圧といった PHR（個人の医療記録）を管理する機能を持ち、日々の健康管理から救急時の医療機関への情報共有まで、幅広いシーンでユーザーの健康をサポートしています。今回、MySOS にビナーの開発・提供するスマホのカメラを用いた非接触バイタルサイン計測技術を搭載することで、新型コロナウイルス感染症の感染疑い時から、陽性患者の院外療養時までの幅広いバイタルモニタリングが自身のスマホで可能になります。また、従来のオンライン診療の弱点であった、患者のバイタル計測ができない点を本技術で補い、より正確な医療情報に基づくオンライン診療を可能にします。



株式会社アルム Allm Inc.

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-27-11 祐真ビル新館2F  
Yushin bldg. Shinkan2F, 3-27-11 Shibuya, Shibuya-ku, Tokyo Japan  
T 03-6418-3010 F 03-6418-3011 [www.allm.net](http://www.allm.net)

アルムの代表取締役社長である坂野哲平は「当社は、急性期医療や感染症といった分野での医療 ICT プラットフォーマーとして国内外に展開してまいりました。この度のビナー社との提携により、オンライン診療や新型コロナウイルス感染症におけるトリアージの精度が各段にあがるものと確信しております。革新的な技術やサービスを提供する医療分野のプレイヤーと協業しながら、臨床現場をグローバルに支えられるように邁進してまいります。」と述べています。

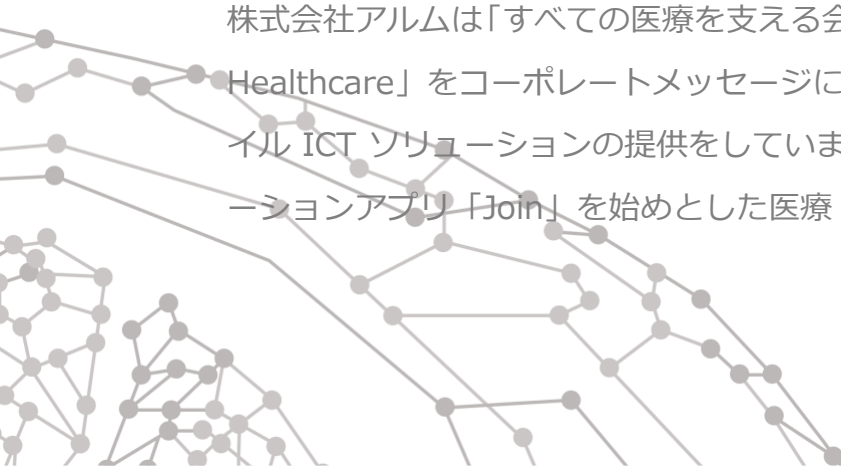
また、ビナーの VP Sales Japan である平尾充啓氏は「アルム様との提携により弊社の非接触型バイタルサインモニタリング技術が日本の多くの方にご利用いただけるようになることを心より歓迎いたします。両社の技術を組み合わせることで、自宅療養中の患者様自身がバイタルを測定し容態の変化に備えることを実現し、加えて医療従事者の方のリスクや負荷を下げることに貢献できると考えております。」と述べています。

### ■ MySOS について

株式会社アルムが開発・提供する、自身や家族の健康・医療記録を行い、救急時などのいざという時にスムーズな対応をサポートするアプリです。健康診断結果や MRI・CT などの医用画像をスマホで確認することができるので、PHR (Personal Health Record) としても活用でき日々の健康管理に役立てることができます。 <https://www.allm.net/mysos/>

### ■ アルムについて

株式会社アルムは「すべての医療を支える会社 (All Medical)」として、「Shaping Healthcare」をコーポレートメッセージに掲げ、医療・福祉分野におけるモバイル ICT ソリューションの提供をしています。また、医療関係者間コミュニケーションアプリ「Join」を始めとした医療 ICT 事業では、グローバル展開に積



極的に取り組み、日本発の医療 ICT 企業として 20 カ国  
へのソリューション提供を行っています。

株式会社アルム Allm Inc.

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-27-11 祐真ビル新館2F  
Yushin bldg. Shinkan2F, 3-27-11 Shibuya, Shibuya-ku, Tokyo Japan  
T 03-6418-3010 F 03-6418-3011 [www.allm.net](http://www.allm.net)

- 社名 株式会社アルム
- 本社 東京都渋谷区渋谷 3 丁目 27 番 11 号祐真ビル新館 2F
- 代表 坂野 哲平
- 設立 2001 年 4 月 18 日
- 資本金 15 億 4165 万円
- ホームページ <https://www.allm.net/>

※Join および MySOS は株式会社アルムの商標または登録商標です。

#### ■ ビナーについて

- 社名 binah.ai
- 本社 Tel Aviv, Israel
- 代表 Founder, CEO and CTO David Maman
- 設立年 2016 年
- 事業内容 シグナルプロセッシングと AI 技術を活用したデジタルヘルスケア・ソリューションの提供
- ホームページ <https://www.binah.ai/ja/>

<本リリースに関するお問い合わせ先>

株式会社アルム チームプラットフォーム部

広報担当 工藤

TEL: 070-4806-3222

Email: [press@allm.jp](mailto:press@allm.jp)

